

●基金現在高

(単位：千円)

区分	現在高
◆一般会計基金	
財政調整基金	1,441,335
減債基金	373,848
公共施設等整備基金	197,376
地域福祉基金	721,937
ふるさとまちづくり基金	335,537
下水道基金	574,835
健康福祉協会基金	108,381
滝川文化振興基金	110,037
ふるさと・水と土保全対策基金	20,949
淡路人形会館建設基金	64,140
淡路人形浄瑠璃館基金	192,425
淡路鳴門岬公園開発基金	503,410
現金	418,580
土地開発基金	103,931
土地(m ²)	
慶野松原松林保全基金	2,362
◆特別会計基金	
国民健康保険特別会計財政調整基金	253,000
介護保険特別会計財政調整基金	33,588
広田財産区財政調整基金	2,700
福良財産区財政調整基金	120,500
北阿万財産区財政調整基金	32,155
沼島財産区財政調整基金	3,351
◆企業会計積立金	
水道事業積立金	1,363,931
国民宿舎事業積立金	270,696
合計	7,145,073

●地方債現在高

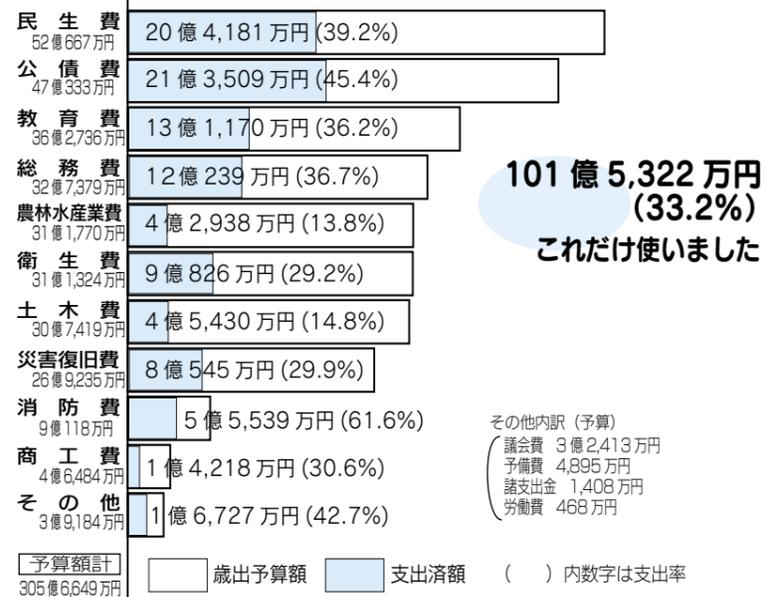
(単位：千円)

区分	現在高
◆一般会計	
43,428,079	
◆特別会計	
国民健康保険特別会計直営診療所勘定	16,798
介護保険特別会計保険事業勘定	1,833
公共下水道事業特別会計	15,101,187
農業集落排水事業特別会計	4,866,899
漁業集落排水事業特別会計	1,237,186
土地開発事業特別会計	1,542,412
企業団地開発事業勘定	
土地開発事業特別会計	207,152
住宅団地開発事業勘定	
産業廃棄物最終処分事業特別会計	361,940
公共用地先行取得特別会計	119,132
◆企業会計	
水道事業会計	6,978,680
国民宿舎事業会計	167,368
合計	74,028,666

●一般会計歳出

予算額に対して33.2%の101億5,322万円が支出されました。

支出の主なものは、医療や福祉に係る民生費の20億4,181万円や過去に借入をした市債の元利償還金等の公債費21億3,509万円等です。建設事業に伴う支出は年度末に集中するため、グラフのような支出状況になっています。



●公営企業の経理の概況

(単位：千円、%)

水道事業会計	予算現額	執行額	執行率
収益的收入	2,009,982	843,062	41.9
収益的支出	2,081,352	726,039	34.9
資本的收入	651,810	0	0.0
資本的支出	1,572,041	459,291	29.2

国民宿舎事業会計	予算現額	執行額	執行率
収益的收入	459,968	255,021	55.4
収益的支出	456,272	209,403	45.9
資本的收入	10	0	0.0
資本的支出	62,653	24,352	38.9

農業共済事業会計	予算現額	執行額	執行率
収益的收入	676,406	165,148	24.4
収益的支出	676,406	146,002	21.6

●市税の状況

(単位：円、%)

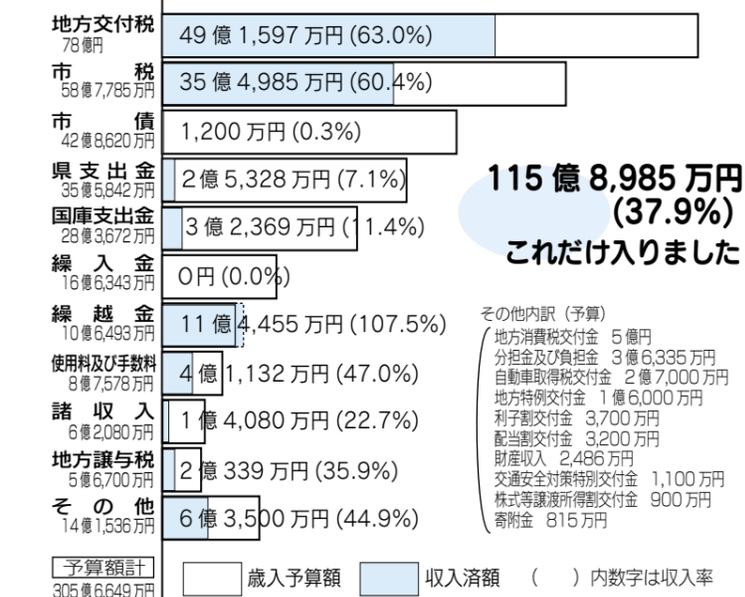
区分	収入済額	収入率	市民の負担額	
			1人当たり	1世帯当たり
市民税	774,999,543	45.3	14,247	42,956
(個人)	579,286,243	38.4	10,649	32,108
(法人)	195,713,300	95.7	3,598	10,848
固定資産税	2,451,178,496	62.1	45,058	135,860
軽自動車税	150,406,800	90.3	2,765	8,336
市たばこ税	153,800,751	100.0	2,827	8,525
特別土地保有税	0	0.0	0	0
入湯税	19,467,000	100.0	358	1,079
合計	3,549,852,590	59.2	65,255	196,756

※市民の負担額は、平成17年9月30日現在の人口54,400人、世帯数18,042世帯で算出した数値です。

●一般会計歳入

予算額に対して37.9%の115億8,985万円が収入されました。

地方交付税の49億1,597万円と市税の35億4,985万円が主な内訳です。それ以外のものについては、ほとんどが事業完了後の年度末に収入されるため、グラフのような予算額に対する収入割合になっています。



●平成17年度特別会計予算執行状況

(単位：千円、%)

区分	予算現額(歳入・歳出)	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	5,672,595	2,213,532	39.0	2,601,286	45.9
(保険事業勘定)	5,530,701	2,175,694	39.3	2,539,812	45.9
(直営診療所勘定)	141,894	37,838	26.7	61,474	43.3
老人保健特別会計	5,827,745	2,800,758	48.1	3,141,964	53.9
介護保険特別会計	4,054,479	1,609,497	39.7	1,532,983	37.8
(保険事業勘定)	3,433,574	1,347,220	39.2	1,271,207	37.0
(サービス事業勘定)	620,905	262,277	42.2	261,776	42.2
訪問看護事業特別会計	60,408	29,627	49.0	26,347	43.6
公共下水道事業特別会計	7,474,109	466,784	6.2	1,746,831	23.4
農業集落排水事業特別会計	1,991,439	61,775	3.1	256,937	12.9
漁業集落排水事業特別会計	546,884	18,953	3.5	98,960	18.1
サイクリング・ターミナル事業特別会計	87,853	36,904	42.0	31,118	35.4
慶野松原海水浴場特別会計	10,434	7,429	71.2	6,970	66.8
土地開発事業特別会計	799,189	6,519	0.8	2,903	0.4
(企業団地開発事業勘定)	730,596	1,866	0.3	659	0.1
(住宅団地開発事業勘定)	68,593	4,653	6.8	2,244	3.3
産業廃棄物最終処分事業特別会計	121,168	239,703	197.8	48,556	40.1
ケーブルテレビ事業特別会計	267,974	200,276	74.7	90,514	33.8
公共用地先行取得特別会計	119,561	119,561	100.0	0	0.0
合計	27,033,838	7,811,318	28.9	9,585,369	35.5

■地方債の説明

道路整備や施設整備などは多額の事業費を要しますが、地方債により長期返済をすることで、特定の年度の財政を圧迫するのを避けると同時に、将来にわたり道路や施設を利用する後世代との税負担の公平性を図っています。

市民の皆さまに納めていただく市税や使用料などが、平成十七年度上半期の間にご入金いただき収入され、どのような目的に使用されているのかを知っていただくため、平成十七年九月三十日現在の財政状況を公表します。予算額は、補正予算、平成十六年度繰越事業を含んでいます。また、家計で貯金にあたる「基金」の現在高や、借金にあたる「地方債」の残高の状況についても公表します。市の財政状況については、ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

■基金の説明

いざというときに自由に使える貯金にあたるのが財政調整基金ですが、現在はこの基金によって毎年度の予算の不足額を補っている状況です。しかし、将来の不測の事態に備えるために、取崩し額を抑えて、ある程度の蓄えを持つ必要があります。その他の基金については、それぞれの目的に従って積み立てや運用、取崩しを行っています。